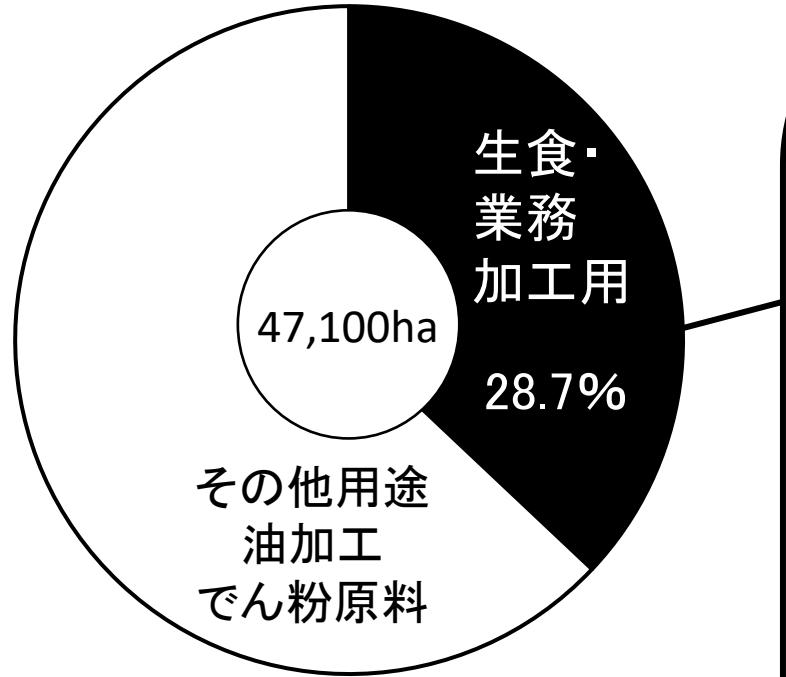


生食用馬鈴しょ 「ゆめいころ」 の開発・普及

品田 博史
道総研 北見農業試験場
馬鈴しょ牧草グループ



育成の背景（北海道の馬鈴しょ作付け割合）



用途別作付け割合
(R3 北海道)

うち「男爵薯」

7,689ha 生食・業務加工用の46.9%

- 高い認知度・ブランド力
- 早生生食用
- 長期貯蔵性
- △ジャガイモシストセンチュウ感受性
- △病害に弱い
- △小さいイモが多い
- △イモの目が深い

欠点を改良した品種開発・普及
が必要！！

「ゆめいころ」は…



○目標：「男爵薯」置き換え可能な
早生+ジャガイモシストセンチュウ抵抗性

○交配：「男爵薯」×「北系39号」

○選抜：早生で塊茎肥大性が〇。センチュウ、そうか抵抗性保持

○長所（「男爵薯」比）

- 1) 早生・多収。
- 2) ジャガイモシストセンチュウ抵抗性。
- 3) そうか病抵抗性が優れる。
- 4) イモの目が浅い

○短所（「男爵薯」比） なし

R3年に北海道の優良品種認定

今日の内容

- ①塊茎の特徴
- ②萌芽期
- ③初期生育
- ④開花期
- ⑤耐病性・ウイルス判定
- ⑥黄変・枯ちよう期・収量性
- ⑦生理障害
- ⑧調理品質

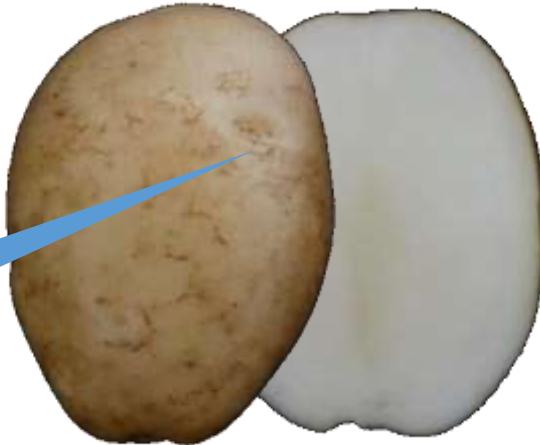


「ゆめいころ」の特性をご紹介

- 北見農試の試験成績で
- 「男爵薯」と比較して…

塊茎の特徴

ゆめいころ



深い目

男爵薯



形

短卵形

円形

皮色

淡ベージュ

淡ベージュ

肉色

白

白

目
深さ

やや浅

深

数(/塊茎) 9.9

9.1

5ヵ年平均
多い傾向

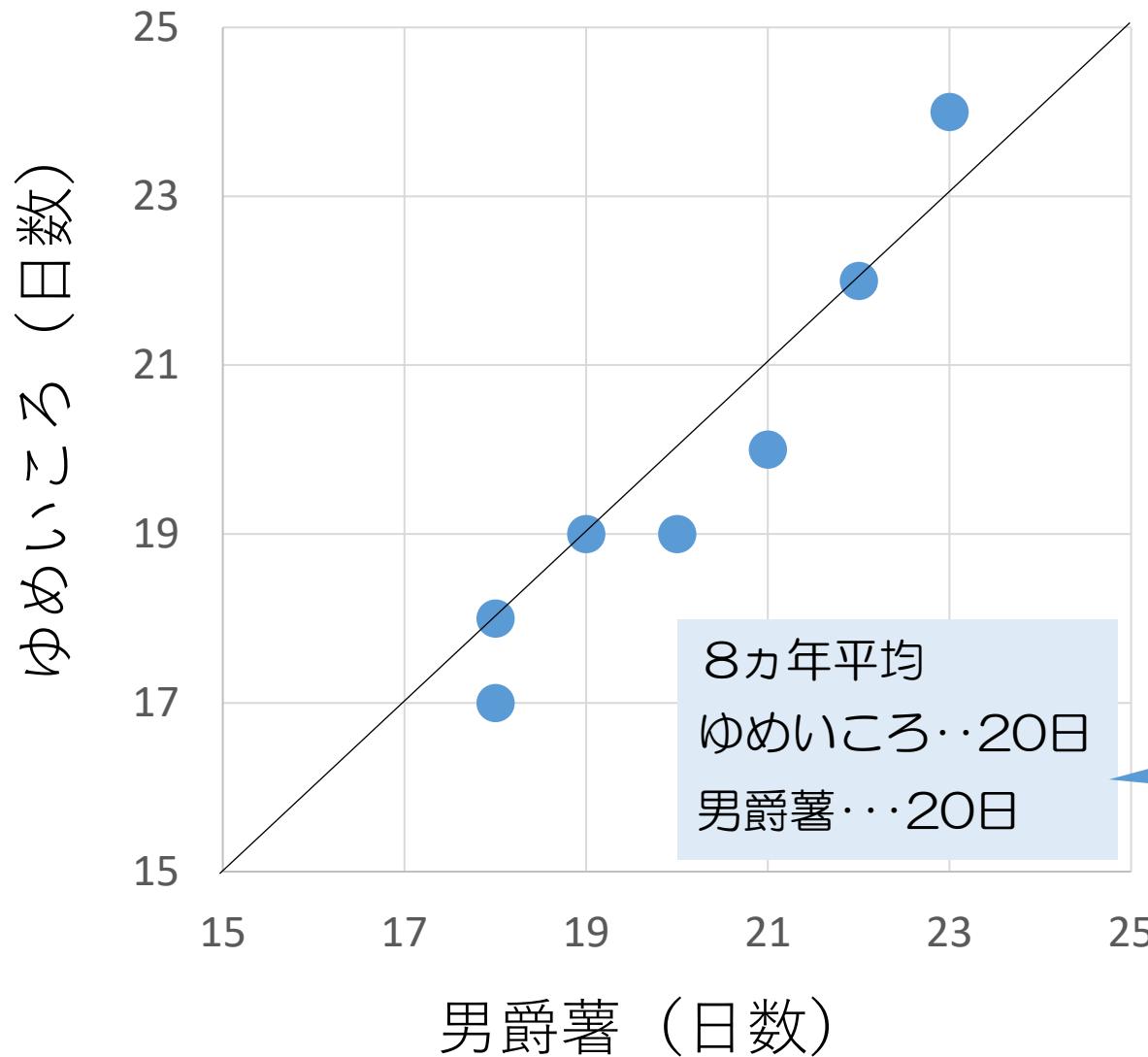
休眠期間

長

やや長

やや長い

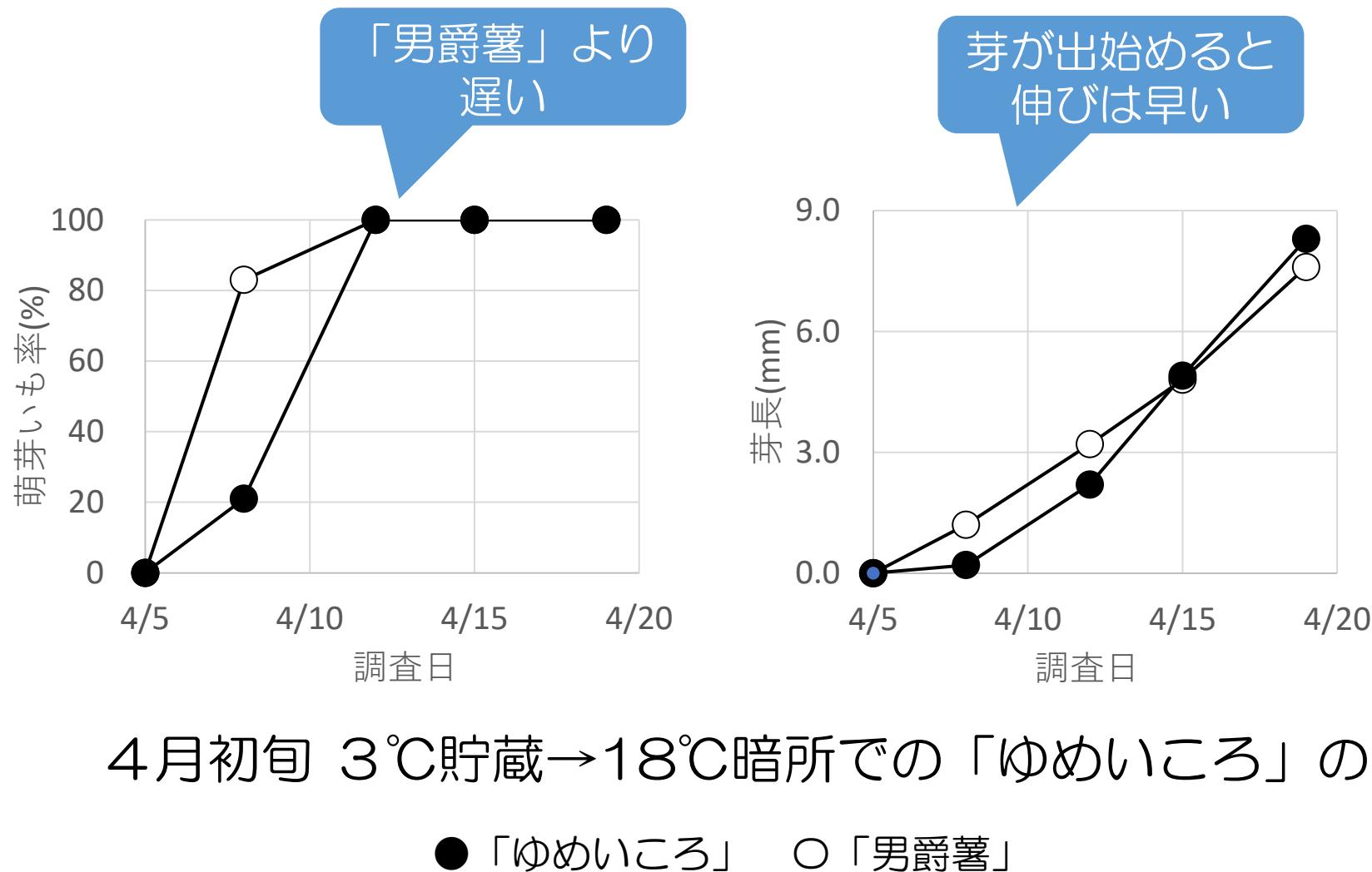
植え付け～萌芽期までの日数の比較



北見農試での管理
(長めの浴光催芽)
4/1頃 貯蔵庫(3°C)より出庫
↓
浴光催芽
5~15°C
40 day
5/10頃 植え付け

並

萌芽の特徴



生育初期

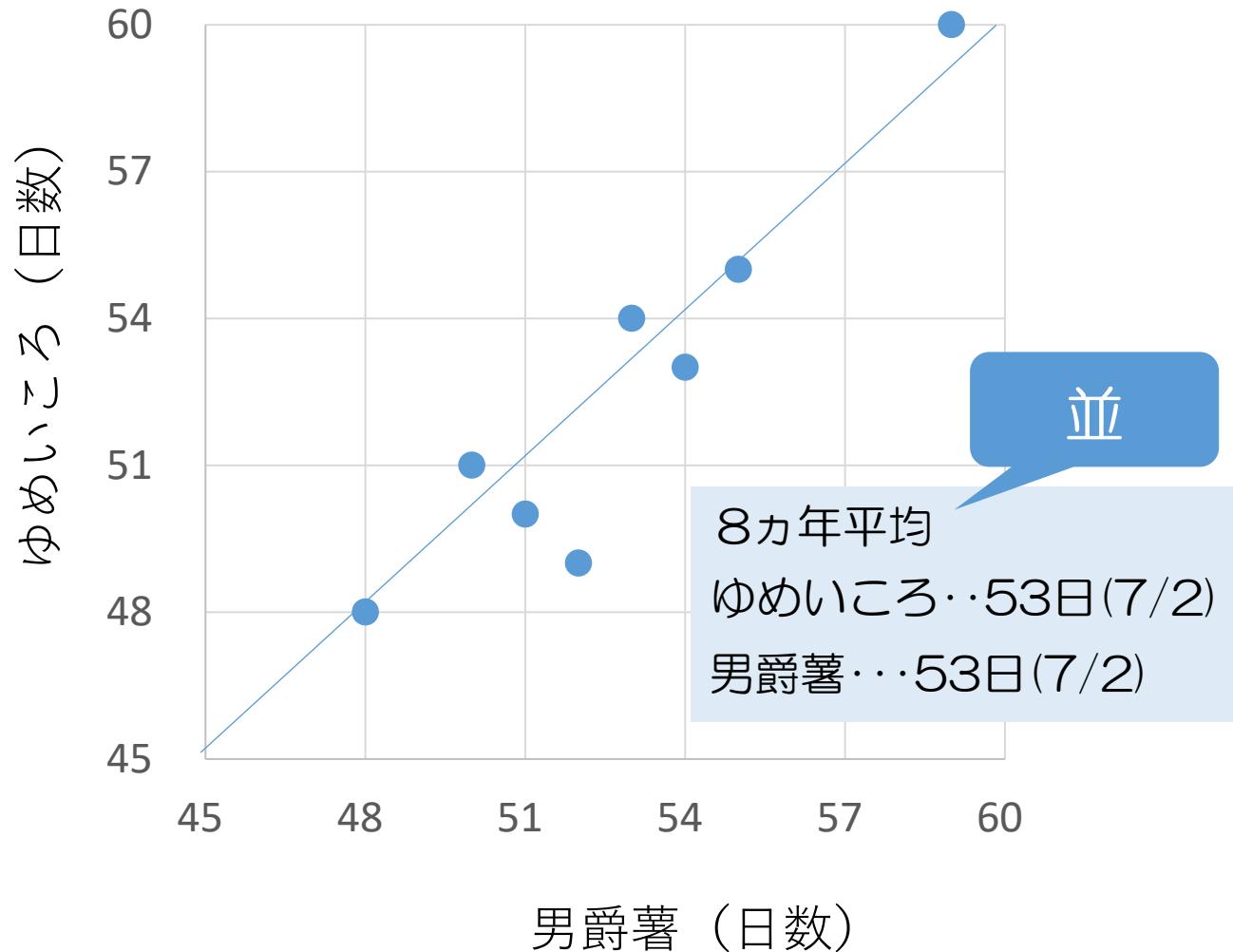


初期生育は
旺盛

低温による
黄化症状が出る
ときがあるが

*収量への影響
はありません

植え付け～開花期までの日数の比較



ゆめいころ



男爵薯

病害虫抵抗性

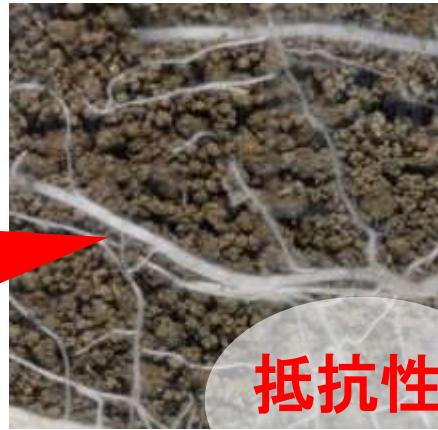
ゆめいころ

ジャガイモシスト
センチュウ(*Ro1*)

H1保持

- ・シスト寄生しない
- ・線虫密度低減効果

そうか病

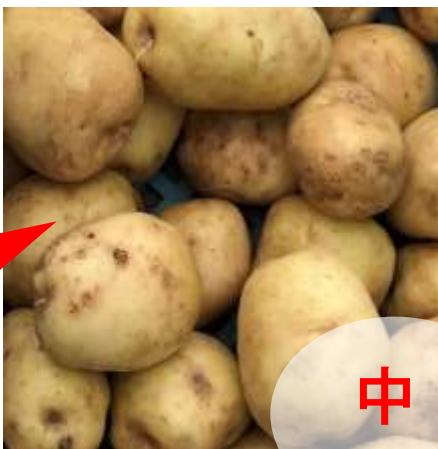


抵抗性

男爵薯



感受性



中



弱

「男爵薯」比
半分～1/3

疫病

弱

弱

塊茎腐敗(疫病)

中

弱

Yウイルス(PVY)

弱

弱

防除は「男爵薯」並に!!

「ゆめいころ」のYウイルスの病徴

接種試験(PVY-N)
で確認された病徴

①モザイク

②れん葉

③葉脈透過



2023/7/13 (北見農試)



2022/7/22 (北見農試)

- モザイク症状が区別しにくい年も。
- 下位葉の葉のしづかポイント。

枯ちよう期および収量

品種名	黄変	枯ちよう	茎	茎	上いも				規格内いも		でん粉	
	始	期	長	数	数	平均重	収量	男爵比	率	収量	男爵比	
	(月/日)	(月/日)	(cm)	(本/株)	(個/株)	(g)	(kg/10a)	(%)	(%)	(kg/10a)	(%)	
ゆめいころ	7/23	8/26	57	3.3	10.3	115	5,184	106	88	4,556	110	15.9
男爵薯	7/23	9/3	54	3.7	11.1	102	4,899	100	85	4,148	100	15.4
t検定	n.s.	**	n.s.	n.s.	n.s.	*	*	-	*	**	-	**

2015～2022年の8ヵ年試験の平均. 黄変始は2015,16,18,21,22の5ヵ年平均.

** : 1%水準で有意差有り. * : 5%水準で有意差有り。n.s. : 有意差無し.

- 枯ちよう期：**早(約1週間)**
- 上いも数：やや少ない傾向
- 上いも平均重：**重い(10g)**
- 上いも収量：**多収(6%)**

- 規格内いも収量：**多収(10%)**
- でん粉価：**高い**

- ・栽植密度4444株/10a. (畦間75cm × 株間30cm)
- ・施肥量(kg/10a) 窒素8.0, リン酸20.0, カリ14.0, 苦土5.0.
- ・上いも：20g～のイモ
- ・規格内いも重：60～260gのイモ収量

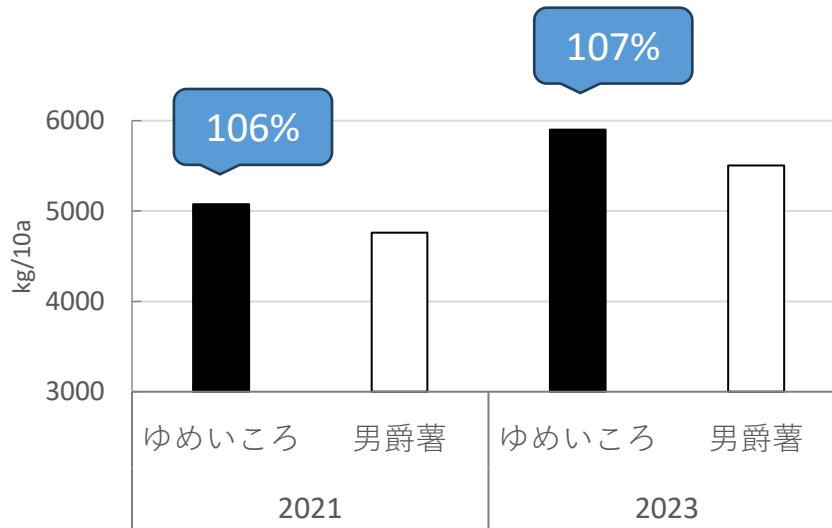
高温年の収量性は？R3(高温・干ばつ)、R5(高温)

生産力試験

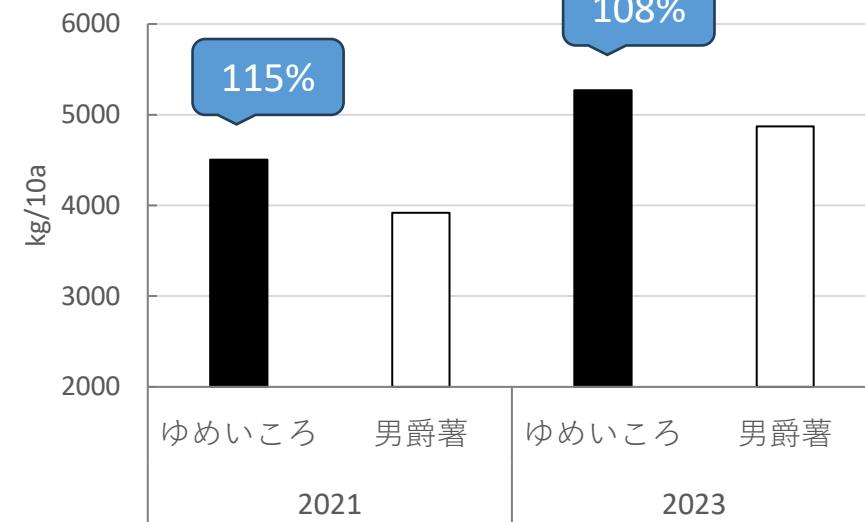
北見農試

男爵比

上いも(20g~)収量

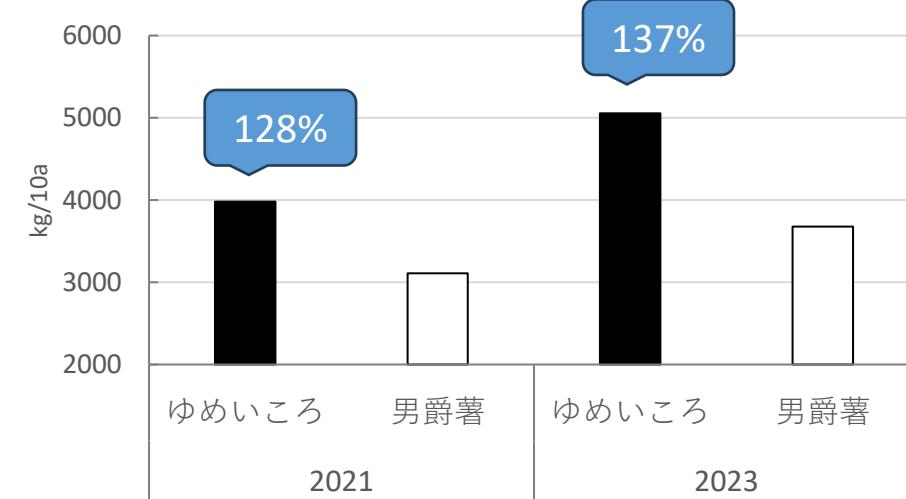
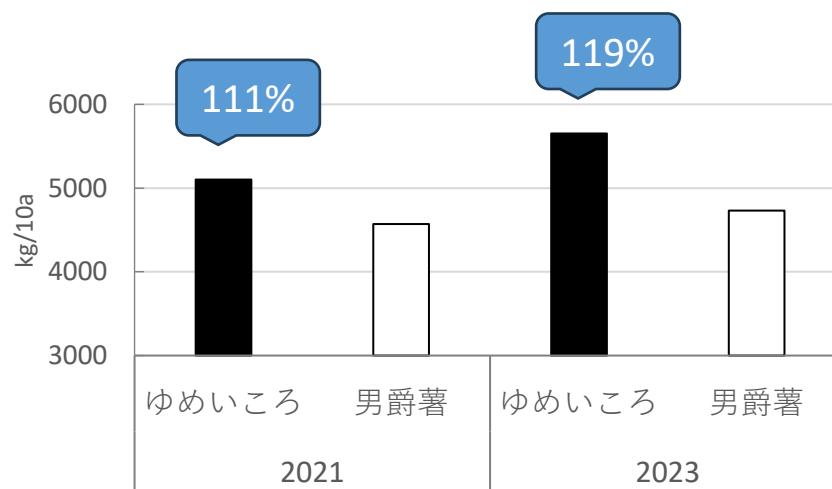


規格内いも(60-240g)収量



中央農試
(長沼)

男爵比



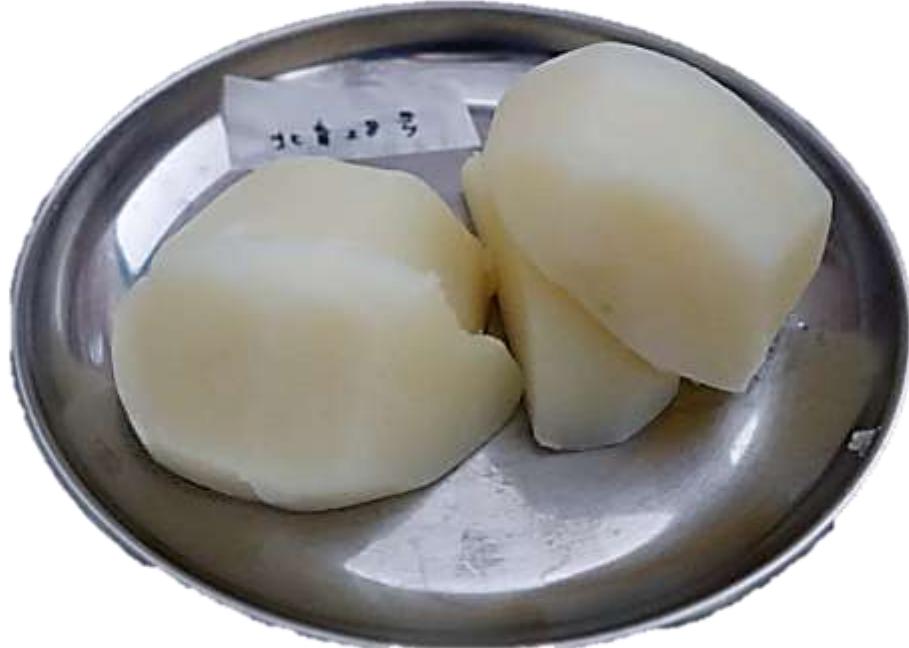
イモの生理障害の多少・打撲黒変耐性

	ゆめいころ	男爵薯
打撲黒変耐性	中	中
褐色心腐*	少	少
中心空洞*	少	少
二次成長*	微	微
塊茎腐敗*	微	少

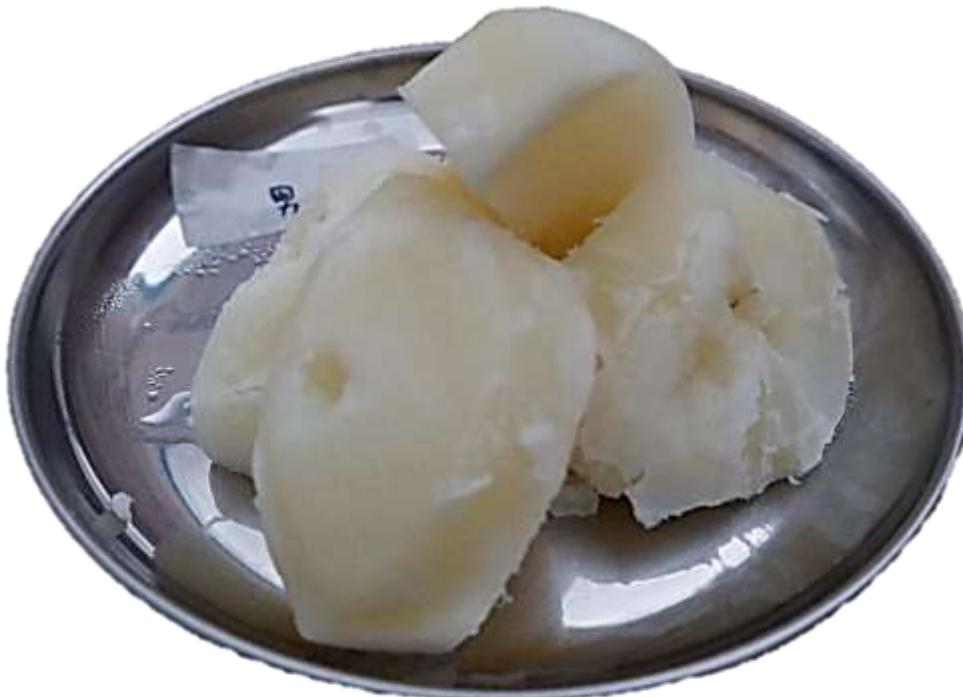
* 発生いも率
 無(0.0%)
 微(0.1~1.0%)
 少(1.1~6.0%)
 中(6.1~16.0%)
 多(16.1~31.0%)
 甚(31.1%以上)
 の 6 段階評価
 • 北見農試
 8カ年平均

調理品質(水煮いも)

ゆめいころ



男爵薯



煮崩れ少なく
煮物(チルド)向き

食味の特徴(食味試験結果(北見農試))

品種名 ¹⁾	貯蔵 ²⁾	肉質	風味	甘さ	総合
ゆめいころ	前(12月)	3.1^b	3.8 ^a	3.7 ^a	3.9 ^a
	後(4月)	3.8 ^a	3.6 ^a	4.0 ^{ab}	4.3 ^a
男爵薯	前(12月)	4.0 ^a	4.0 ^a	4.0 ^{ab}	4.0 ^a
	後(4月)	4.0 ^a	4.0 ^a	4.0 ^a	4.0 ^a
メークイン	前(12月)	2.6^b	3.5 ^a	4.9^b	4.6 ^a
	後(4月)	2.8^b	3.8 ^a	4.8^b	4.3 ^a

¹⁾ 北見農試産。「メークイン」は2021年女満別産。

²⁾ 貯蔵前：12/6実施、パネル14名。貯蔵後：低温（3°C）貯蔵したサンプルを用いて4/13実施、パネル12名。

「男爵薯」に比べて
あっさり、しつとりの特徴

- 肉質：やや粘質
- 風味：やや弱い傾向
- 甘さ：並
- 総合評価：並

ゆめいころの貯蔵性 ⇒ 現在調査中

北海道馬鈴しょ協議会受託試験実施中

R5～R7 ホクレン農総研・北見農試共同研究

○生食用馬鈴しょ「ゆめいころ」の食味特性および貯蔵適性の解明

男爵薯、メークインなど既存品種との比較

- 貯蔵前後の食味の変化
- 貯蔵前後の糖含量の変化
- 貯蔵中の芽伸び、減耗、重量減少率

今後、結果を報告していきます。

普及について

○普及見込み地帯 北海道一円(道外での栽培は不可)



ジャガイモシストセンチュウ発生地域および
蔓延の危険性がある地域を中心に…

北海道における馬鈴しょの安定生産に貢献

○普及状況

- ・一般栽培は令和6年以降
- ・普及展示試験(道総研より試験栽培用に種いも配布)の要望
道内 R3:10箇所弱→R5:20箇所弱に配布

謝辞

「ゆめいころ」は

★イノベーション創出強化研究推進事業(農水省)

- 実需者ニーズに対応した病害虫抵抗性で安定生産可能なバレイショ品種の育成(C26090C)

★北海道馬鈴しょ協議会

- 馬鈴しょそうち病抵抗性系統の開発促進
- 生食用馬鈴しょ「ゆめいころ」の食味特性および貯蔵適性の解明

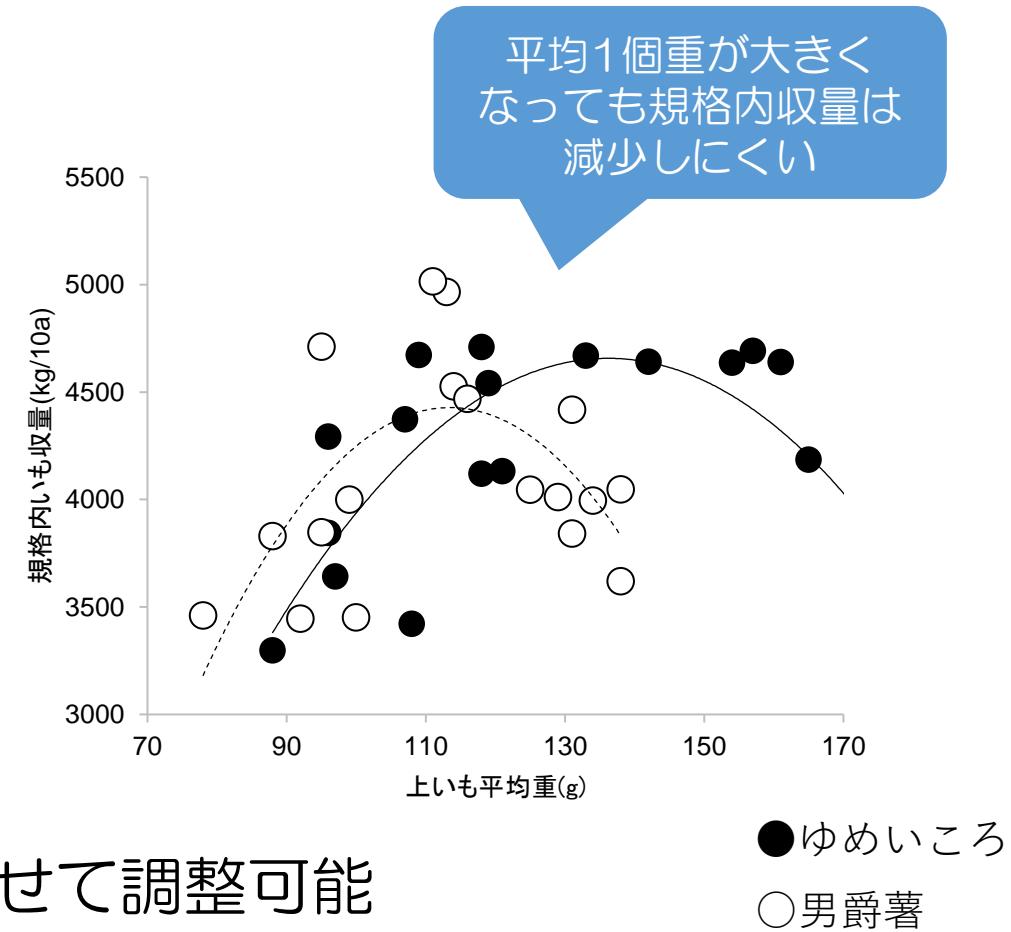
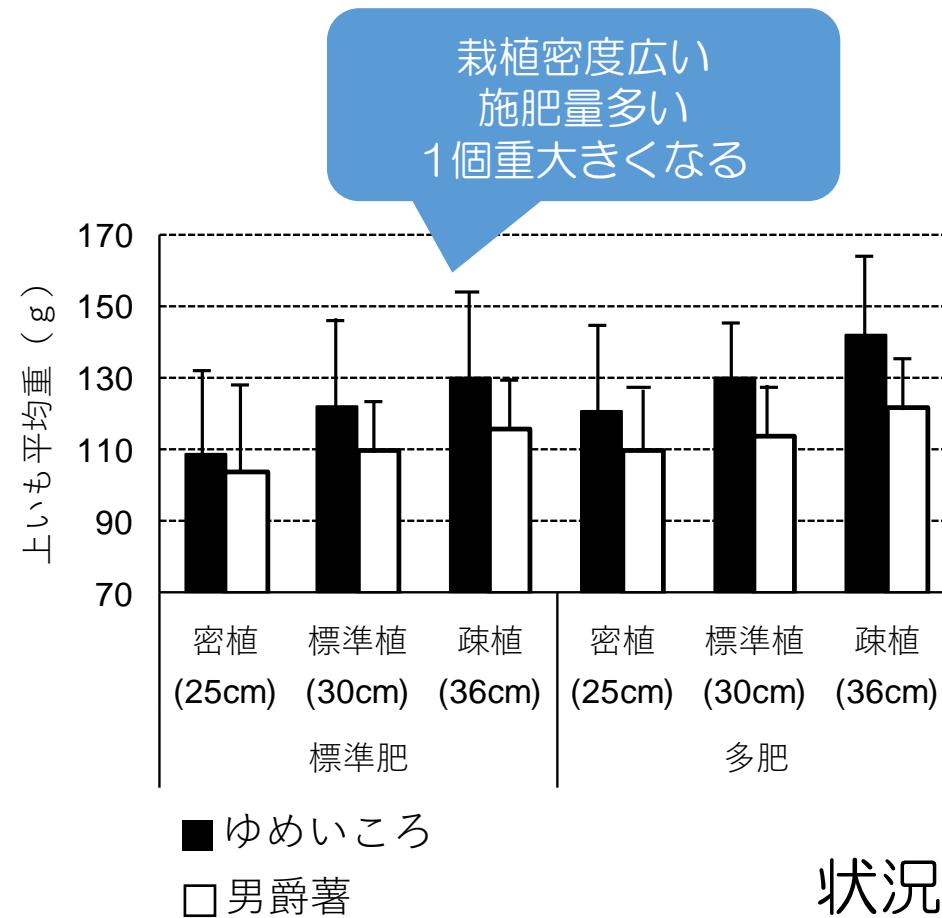
ご支援を受け開発されました。

品種名	年次	試験		褐色		中心		二次		塊茎の		その他	
				心腐 ²⁾		空洞 ²⁾		成長 ³⁾		裂開 ³⁾			
		多少	%	多少	%	備考	多少	%	多少	%	多少	%	
ゆめいころ	2015	少	2.2	無	0.0		微	0.3	微	0.3	微	0.3	
	2016	無	0.0	無	0.0		無	0.0	無	0.0	微	0.4	
	2017	無	0.0	中	8.9		無	0.0	微	0.2	微	0.2	
	2018	少	3.3	多	16.7		無	0.0	微	0.7	無	0.0	
	2019	無	0.0	無	0.0		微	0.2	無	0.0	無	0.0	
	2020	少	1.7	無	0.0		少	1.4	微	0.3	無	0.0	緑化9.1%
	2021	無	0.0	無	0.0		微	0.2	無	0.0	無	0.0	
	2022	無	0.0	多	24.5	4L～2Lで発生	無	0.0	微	0.3	無	0.0	
	2023	無	0.0	少	4.5	3L～2Lで発生	微	0.6	無	0.0	無	0.0	
平均		少	0.8	少	6.1		微	0.3	微	0.2	微	0.1	
男爵薯	2015	少	2.2	無	0.0		微	0.2	微	0.6	少	1.7	
	2016	無	0.0	少	2.2		微	0.2	微	0.2	少	4.5	
	2017	無	0.0	少	2.2		無	0.0	微	0.2	微	0.7	
	2018	中	6.7	多	21.7		微	0.2	微	1.0	微	0.4	
	2019	無	0.0	少	1.7		微	0.9	微	0.2	無	0.0	
	2020	少	3.3	少	3.3		微	0.9	微	0.6	少	2.0	
	2021	無	0.0	無	0.0		微	0.4	無	0.0	無	0.0	
	2022	無	0.0	多	20.0	L-2Lで発生	無	0.0	微	0.2	微	0.4	緑化6.7%
	2023	少	4.5	中	6.7	～2Lで発生	少	1.5	無	0.0	微	0.5	
平均		少	1.9	少	6.4		微	0.5	微	0.3	少	1.1	

2)各年次、収穫物からサイズの大きい45塊茎調査。45塊茎中の発生率。

3)二次成長、塊茎腐敗または裂開の発生塊茎率/調査塊茎数×100により算出。

栽植密度・施肥量と上いも数・上いも平均重の関係



状況に合わせて調整可能

栽植密度 (畦間はすべて75cm)

標準植：株間30cm・株数4,444株/10a, 疎植:株間36cm・株数3,704株/10a、密植:株間25cm・株数5,333株/10a.

施肥量(kg/10a)

標準肥：窒素8.0, リン酸20.0, カリ14.0, 苦土5.0. 多肥：窒素12.0, リン酸20.0, カリ14.0, 苦土5.0.